

社会教育の方針

1 今と未来をつくる人財の育成とネットワークの形成

豊かで住みよい地域社会を実現するためには、地域活動のコーディネーター養成や地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援を通じて、五戸町の今をつくる人財を育成するとともに、地域学校協働活動の推進や家庭教育支援体制の構築など、地域全体で子どもを育む活動の充実を図ることによる五戸町の未来をつくる人財の育成が求められます。

五戸町では、社会教育施設及び関連施設を活用し、地域住民の学習意欲を高める学習機会を積極的に提供するとともに、つながりを築く学習・体験プログラムの工夫や仕組みづくりを通して学校教育と社会教育が融合した取組に努めています。

今後は、研修会や講座などへの参加の奨励、各種事業等への積極的なボランティアの活用、地域リーダーを有機的に活用するためのネットワークの形成と活動機会の意図的な設定に努めます。

また、子どもの生き方を支える学習や活動を推進したり、地域資源を効果的に活用したりして、学校・家庭・地域の連携・協働による教育活動を充実させ、地域の強みを生かした地域づくりの推進に努めます。

2 スポーツ環境の整備とスポーツに携わる人づくり

誰もが生涯にわたってスポーツに親しみ、生きがいを感じる豊かなスポーツライフを実現するため、町民のニーズ、年齢や興味・関心などに応じた多様なスポーツの機会を提供することが必要です。

また、定期的、継続的にスポーツ活動を行うことができる活動拠点の整備、個々のスポーツニーズに対応するためのスポーツリーダーの養成やその確保及び活用など、スポーツに親しむ環境づくりの充実を図り、地域スポーツの推進に努めます。

五戸町では、町民のニーズに対応した多様なスポーツの機会の提供、地域に根ざしたスポーツサークル・団体の育成に努めています。

今後は、地域住民の連帯意識の高揚や世代間交流の活性化につながるよう、各スポーツクラブ、団体や各種大会の運営を地域住民と協働で進める体制づくりに努めます。

3 文化財の保存・活用マネジメントの充実と広域的な活用

郷土に対する愛着や誇りを培い、うるおいと活力のある生活を実現するためには、町民が文化財に興味・関心をもち、親しめるよう、文化財に関する学びの機会を提供するとともに、人と地域を結ぶ文化財の保存・活用マネジメントが必要です。また、町民の文化財に対する保存意欲を高め、文化財活用をより広域的、魅力的にするなどの工夫が求められています。

五戸町では、文化財の調査・研究活動を進めるとともに、その成果に関する講座や体験活動、文化財パトロール、ボランティアガイドの活用、各種助成金や継承事業などを通して、地域の貴重な遺跡や歴史資料、伝統芸能・技術の保存や活用に努めています。

今後は、文化財に関する学びの機会の充実を図るとともに情報発信を行い、文化財の整備・管理、文化財保護思想の普及・啓発などの保存・活用マネジメントの充実に努め、地域の魅力を住民レベルで継承し創出することによって、各地域の伝統芸能・技術の保存活動や後継者育成の充実に努めます。

重点1 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成

五戸町では、学校を人づくり・地域づくりの拠点と位置づけ、学校と地域が協力して子どもを育む地域学校協働活動を積極的に進めています。また、放課後子ども教室を実施し、放課後の子どもたちの安全な居場所づくりと、地域住民の力を借りた多様な体験・学習機会の提供に努めています。

今後は、子どもたちの成長をより効果的に支援する体制を構築するため、コミュニティ・スクール^{※1}と地域学校協働活動を一体的に推進する事業に取り組みます。また、家庭教育支援を推進するため、関係機関や団体と連携・協働し、保護者の学習機会や相談体制の充実を図ります。

重点項目 ア コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進

- ① 地域住民等と学校との連携協力体制の整備
- ② 学校と地域の教育資源等についての情報交流
- ③ 地域住民と子どもをつなぐ実践の場の工夫
- ④ 子どもの健全な育成に向けての住民の意識や目的の共有化を図る工夫

イ キャリア教育支援の仕組みづくりの推進

- ① 「ナナメ」の関係^{※2}づくりを意識した学習機会の推進
- ② ふるさと意識を醸成する場の拡充
- ③ キャリア教育の推進

ウ 子どもの読書活動の充実

- ① 読み聞かせボランティアグループの育成と支援
- ② 読書活動推進のための啓発と情報提供
- ③ 図書館相互の連携

エ 家庭教育支援体制の充実

- ① 子育てに関する学習の推進と相談体制づくり
- ② 子どもの発達段階に応じた学習内容の工夫
- ③ 保護者間のネットワークの構築

オ 子どもの体験活動の推進

- ① 多様な生活体験・自然体験・奉仕体験・社会体験活動を積極的に取り入れた学習機会の提供
- ② 異世代・異年齢交流事業の推進

※1 学校運営協議会を設置している学校のこと。保護者や地域住民等が知恵を出し合い学校運営に意見を反映させることができる。

※2 親や教師などの「縦」の関係や友だち等の「横」の関係とは異なり、適度な距離感と安心感のある人間関係（部活動のOB・OG等）のこと。

重点２ 地域の強みを生かした地域づくりを担う人財の育成

五戸町では、各種講座や研修会を通して、参加者の参画意識を高めるため、役割分担等を行い、企画・運営に参加させるなど地域活動に主体的に取り組む人材を育成することに取り組んでいます。

今後は、地域の強みを生かした地域づくりのため、地域活動に取り組む人材や地域の次代を担う若者の育成と人材相互のネットワークづくりの推進に努めます。

重点項目 ア 地域活動の実践者、コーディネーターの養成

- ① 地域活動の指導者、コーディネーター養成のための研修会の開催
- ② 地域活動の指導者、コーディネーターが活躍できる場の提供

イ 郷土に誇りを持ち、地域の次代を担う若者の育成

- ① 地域における次世代を育成する仕組みづくりの推進
- ② 各種研修会の情報提供と参加の奨励

ウ 地域活動に関わる人材のネットワーク形成の支援

- ① 地域活動に関わる人材同士が交流を深める場の提供
- ② サークル、団体、NPO形成への支援

重点３ 人生１００年時代※^３の学び直しや生涯学習の推進

五戸町では、町民大学講座や公民館講座等でライフステージに応じた多様な学習機会の提供や学習プログラムの工夫、学習者や愛好者などによる自主グループ・サークル活動の支援に取り組んでいます。

今後は、性別・年齢・障がい等の有無に関わらない多様なニーズに応じた学習機会を拡充するとともに、学んだことを地域社会で生かすための社会参加活動の支援に努めます。

重点項目 ア 地域住民の学び直しやリカレント教育の推進

① 近隣の高等学校及び大学と連携した学習機会の提供

イ 地域住民の生涯学習と学びを通じた社会参加の推進

① 学びの機会の拡充と積極的な活用

② 学習者や愛好者などによる自主グループ・サークル活動への支援の支援

③ 学習ボランティア活動の普及・啓発

④ 広域的な情報収集とコーディネート機能の拡充

ウ 性別・年齢・障がい等の有無に関わらない多様なニーズに応じた生涯学習環境の充実

① 多様なニーズに応じた生涯学習環境の充実

② 県民カレッジ事業との積極的な連携

③ デジタル活用支援の推進

※３ 平均寿命や健康寿命の延びにより、人が１００年近く生きることが当たり前になる時代のこと。

重点4 社会教育推進のための基盤整備

五戸町では、社会教育推進計画の見直し・改善を進めるとともに、広報紙、ホームページや各種メディアなどを活用しながら、幅広い学習情報の収集や提供に努めています。

今後は、町民の多様な学習ニーズに応えるため、社会教育関係職員の研修及び学習支援の相談体制の充実を図るとともに、社会教育施設等の広域的な連携を推進するための環境づくりを図ります。

重点項目 ア 社会教育推進体制の充実

- ① 町の方針と重点等、諸計画に基づく事業の展開
- ② 事業評価のための指標の工夫
- ③ 広域的な学習情報の収集・提供

イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進

- ① 利用者の視点に立った環境の工夫
- ② 団体間における学習活動の交流促進
- ③ 住民の学習ニーズ把握のための調査方法の工夫

ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上

- ① 研修会への積極的な参加の奨励
- ② 社会教育主事講習への計画的な派遣
- ③ 各市町村担当職員間の積極的な情報交換

エ 社会教育関係団体等の活動の支援

- ① 各種機関が主催する指導者養成講座の情報提供と参加の奨励
- ② 研修及び学習支援の相談体制の充実

重点５ 地域スポーツの推進

五戸町では、町民のニーズに対応した多様なスポーツ情報や機会の提供、内容の充実した各種スポーツイベントの開催、また、スポーツ推進委員が中心となり、それぞれの専門性を活かしたスポーツの振興に努めています。さらに、町スポーツ協会や各種競技団体が連携し、スポーツ機会の拡充を図っています。

今後は、スポーツに携わる人づくりと活用、大会等を支援するボランティアの活用及び地域スポーツクラブの拡充に努め、町民があらゆる機会や場所において、生涯にわたってスポーツに親しむ環境づくりの充実を図ります。

重点項目 ア ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

- ① 若者のスポーツ活動の推進
- ② 働き盛り、子育て世代のスポーツ活動の推進
- ③ 高齢者のスポーツ活動の推進

イ 学校や地域における子どものスポーツ機会の充実

- ① 幼児期からの子どもの体力向上方策の推進
- ② 学校の体育活動の充実
- ③ 子どもを取り巻く地域のスポーツ環境の充実

ウ 地域のスポーツ環境の整備・充実

- ① スポーツ活動推進のための体制づくり
- ② 総合型地域スポーツクラブの育成・推進
- ③ 地域のスポーツ活動を支える人財の育成・活用
- ④ 地域スポーツ施設の有効活用・利用促進

エ 競技スポーツの推進

- ① 関係機関・スポーツ団体等との連携
- ② スポーツの科学の活用
- ③ 各競技の普及と競技人口の拡大
- ④ 選手の発掘・育成

オ スポーツによる地域の活性化

- ① スポーツを通じた地域の活性化
- ② スポーツによる交流の推進
- ③ スポーツ活動推進のための情報発信

重点6 文化財の保存と活用

五戸町では、指定文化財の保存・修理及び文化財の調査や記録作成に努めています。また、伝統芸能・技術の保存や後継者育成の支援など無形文化財の継承事業を推進しています。

今後は、このへ郷土館を拠点に文化財に興味・関心をもち、親しめるよう、公開展示や公開説明会など文化財に関する学びの機会を拡充し、町民の文化財保護思想の普及・啓発を図り、文化財の保存・活用マネジメントの充実に努めます。

重点項目 ア 文化財の保護と保存の推進

- ① 指定文化財の保存・修理と防災施設整備の充実
- ② 文化財の調査や記録作成と町による文化財の指定
- ③ 文化財保護思想の普及・啓発

イ 文化財の公開と活用

- ① 埋蔵文化財の発掘調査・研究と適切な収蔵
- ② 文化財についての情報発信と活用の促進
- ③ 史跡等の公有化と整備・充実

ウ 伝統芸能・技術の継承

- ① 伝統芸能・技術の保存及び後継者の育成
- ② 伝統芸能の発表機会の拡充
- ③ 子どもの伝統芸能伝承活動の推進